

日差しが夏の勢いを帯びてきたように思う日がありますね。風は涼やかなので、いい季節です。

さて、「5月病」という病気？もあるくらいで、爽やかな五月晴れであっても雲はでます。「5月病」という雲を吹き飛ばすには、やはり自身が伸びているという実感が必要かと思います。

5月に入って、他院所属の2年目研修医の先生がICU研修も含める形で来てくれています。ビジターでの研修は勝手がわからないことも多いでしょうから、相応に苦しい日もあるのではと心配することもあります。ですが飄々と物事を進めている先生を見ると、立派なものです。

当院の研修医でも、よそに出て研修をしている先生がいます。今は奄美大島にある病院の麻酔科に一人受け入れてもらっています。なんの連絡もないので、うまくやっているものと思っていますが、やはり他流試合ということもあります。へこんでいなければ良いのですが。

1年目研修医の先生方とも少し面談をしています。概ね元気そうです。親御さんから預かった大事な先生方ですからね。

今日の写真は2年目研修医の先生が気管切開術に入った所です。よく聞かれる質問に「どんなことをさせてもらえますか？」というのがあります。ちゃんと準備しておくことは必須ですが、求めれば多くのことをさせてあげられます。

今回は初めてだったので執刀なしでしたが、メッサーとして入ることもありますよ。

術野を上手に展開する事は良い手術の大前提です。鉤引きをバカにはできません。

